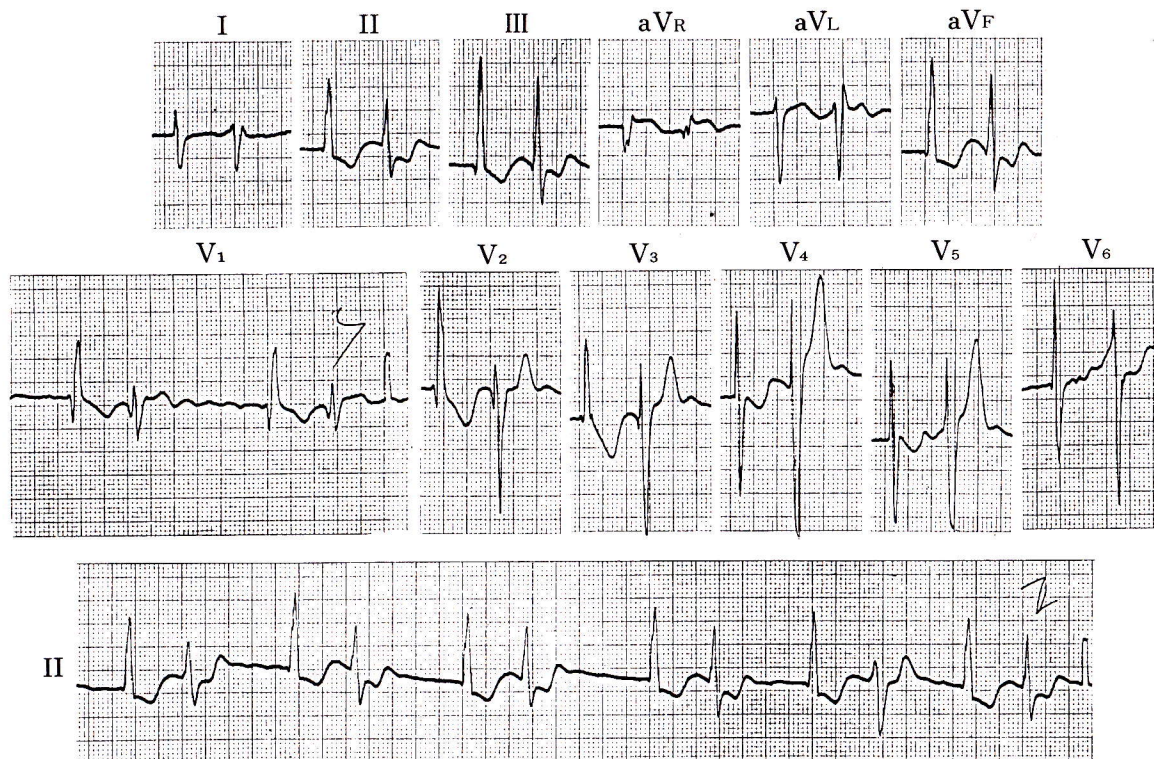


# 症例 66

●56歳 女

- 僧帽弁狭窄兼閉鎖不全，大動脈弁閉鎖不全，三尖弁閉鎖不全でジギタリス剤，利尿剤の投与を受けている患者，経過観察のため記録．



- 1) 基礎調律は何か．
- 2) 下段の連続記録では 3 種類のQRS波がみられるが何か．

## 心房細動，心室性期外収縮，完全右脚ブロック，時計軸方向回転

QRS波と1対1に対応するP波はなく， $V_1$ で見ると細かく不規則に基線が揺れている(f波)．心房細動である．各誘導の1拍目が正常に伝導された心拍であるが， $V_1$ でrsR'パターンを示し，QRS幅も広く完全右脚ブロックである． $V_2$ のR'波は21mmと高く， $V_6$ のR/S比は1に近い．移行帯は $V_6$ 付近に存在する．この所見は高度の右心系の肥大・拡大とともに，それに伴う心臓の時計軸方向回転を示唆する．

各誘導の2拍目は，心室性期外収縮であり，下段のII誘導に示されているように2段脈を呈している．また下段の10拍目は他の期外収縮と波形が異なり，期外収縮が多源性であることを示している．これらの所見は心室の興奮性の高まりを示唆しており，ジギタリス使用中の場合には，まずジギタリス中毒の可能性を考慮しなければならない．